

(様式第2号)

事業所名 グループホーム吉原

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 6 年 3 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	虐待防止委員会での情報を職員へ伝達しているが、まだまだ理解度が薄い。	施設内職員同士の虐待への意見交換が出来るようにする。	年1回の外部講師研修会や毎月のグループホーム会議内で虐待を防止する業務改善点を話し合う。	3 ヶ月
2	13	認知症状への理解。	認知症の方がどのような時や瞬間に不安な気持ちになられるのか状況を理解する。	外部研修会への参加。 施設内での勉強会を実施。	3 ヶ月
3	23	屋外への楽しみ支援。	入居者の方や御家族の希望を出来る限り叶える。	入居者の方が施設へ入居されても、やりたいことが出来ると思える環境作り、イベント一環として「夢叶えたい」の実施。	3 ヶ月
4	35	災害時の地域との連携。	火災、災害避難訓練に地域の方の協力、参加をしてもらう。	運営推進会議等で自治会へ要請、夜間の災害時の避難誘導人員不足を理解してもらい地域住民への避難訓練参加を協力してもらう。	6 ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。